

The Global Stature of Japanese Religious Texts
— Aspects of Textuality and Syntactic Methodology —

学術責任者：阿部泰郎(名古屋大学)

プレ・カンファレンス
7月18日(金)

真福寺大須文庫聖教展観(中世宗教テキストの世界)

資料展示と解説 / 12:00-16:00

ワークショップ / 14:00-16:00

「榮西と初期禅宗に関する新出聖教断簡の復原」

座長：末木文美士(東京大学)

牧野 淳司(明治大学)

米田真理子(大阪大学非常勤講師)

和田有希子

7月19日(土)9:00-18:00

開会あいさつ：佐藤彰一(名古屋大学GCOE拠点リーダー)

●第1部会「古代・中世仏教と目録学」

—— 宗教テキストの座標としての目録学

座長：落合俊典(国際仏教学大学院大学)

ブライアン・ルパート(イリノイ大学)

大塚紀弘(日本学術振興会特別研究員)

コメンテーター：上島 享(京都府立大学)

【基調講演】「儀礼により生成される完全なる身体」

—— 中世密教の「非正統的」図像と修法をめぐって

ルチア・ドルチェ(ロンドン大学・SOAS日本宗教研究センター所長)

●第2部会「日本密教のテキスト世界」

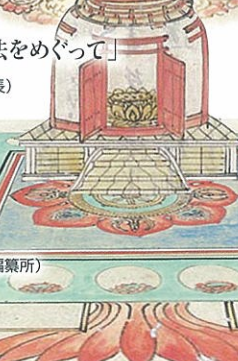
—— 儀礼の生みだす聖なるテキスト

座長：上川通夫(愛知県立大学)

松本郁代(横浜市立大学)

ラポー・ガエタン(フランス高等研究院・東京大学史料編纂所)

コメンテーター：彌永信美



真福寺蔵、覚禅自筆『如法尊勝』(真福寺善本叢刊『中世先徳著作集』臨川書店)

7月20日(日)9:00-18:30

●第3部会「日本宗教と儀礼テキスト」

—— テキストとして読む民俗宗教

座長：鈴木正崇(慶應義塾大学)

松尾恒一(国立歴史民俗博物館)

永松 敦(宮崎公立大学)

梅野光興(高知県立歴史民俗資料館)

小林奈央子(名古屋国際高等学校)

【基調講演】「釈教歌における言葉と宗教の関係」

ジャン・ノエル・ロベール(フランス高等研究院・学士院会員)

●第4部会「宗教テキストとしての和歌」

—— ウタは、なぜ必要か、なぜ詠むのか

座長：錦 仁(新潟大学)

海野圭介(ノートルダム清心女子大学)

清水真澄(学習院大学非常勤講師)

平野多恵(十文字学園女子大学短期大学部)

山本章博(学習院高等科)

7月21日(月・祝)9:00-18:00

●第5部会「神道というテキスト世界」

—— 神話の思想と儀礼の思考

座長：岡田莊司(國學院大学)

藤森 馨(国士館大学)

原 克昭(早稲田大学非常勤講師)

アンドレーウ・アンナ(ケンブリッジ大学)

大東敬明(國學院大学大学院)

●第6部会「宗教図像テキストの世界」

—— 聖徳太子図像の宇宙

座長：米倉迪夫(上智大学)

津田徹英(東京文化財研究所)

太田昌子(金沢美術工芸大学)

村松加奈子(名古屋大学大学院)

【総括報告：討論】阿部泰郎・各座長と参加者

7月22日(火) - 23日(水)

エクスカーション 北陸真宗寺院の儀礼における宗教テキストの諸相と機能

富山県南砺市城端・善徳寺虫干法会 ● 南砺市井波・瑞泉寺太子伝会 ● 五箇山 ● 白山長滝神社

2008年7月18日[金] - 21日[月・祝]
名古屋大学文系総合館 7F カンファレンスホール

7月18日[金]のみ 大須観音真福寺宝生院本堂1Fホール

主催 ● 名古屋大学文学研究科 使用言語 ● 日本語(通訳なし)

連絡先 ● 名古屋大学文学研究科 阿部研究室

ファックス・電話 ● 052-789-2288 e-mail ● bureau@gcoe.lit.nagoya-u.ac.jp (担当：中島)

【交通案内】

地下鉄名城線

「名古屋大学」駅下車 ①番出口

